

平成28年度第1回千葉県県土整備公共事業評価審議会審議結果一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の理由	審議結果
1	道路整備課	国道道路改築 (道路事業) 一般国道126号山武東総道路二期	山武東総道路二期は、山武・東総地域の道路ネットワークの骨格となる地域高規格道路(銚子連絡道路)の一部である。交通混雑の緩和と安全性の向上、農水産物等の物流の効率化等を目的として、バイパス整備を行う。 ・総事業費 100.6億円 ・事業期間 H16～H35 ・事業延長 5.0km	②	継続
2	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系印旛沼 (印旛沼・印旛放水路)	印旛沼は、北印旛沼と西印旛沼に分かれ印旛水路で結ばれており、流域面積は541km <sup>2</sup> の一級河川である。平成3年、平成8年および平成25年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 367.2億円 ・事業期間 S51～H49 ・事業延長 印旛沼 29.979km、印旛放水路 10.4km	②	継続
3	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系印旛沼 (鹿島川・高崎川)	鹿島川は佐倉市印南地先で高崎川と合流し、西印旛沼へ流入する一級河川である。平成3年、平成8年および平成25年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 196.99億円 ・事業期間 H3～H49 ・事業延長 鹿島川 2.7km、高崎川 2.65km	②	継続
4	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系印旛沼 (桑納川・石神川)	桑納川は八千代市吉橋地先で石神川と合流し、西印旛沼へ流入する一級河川である。平成5年および平成8年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 72.54億円 ・事業期間 H10～H49 ・事業延長 桑納川 1.602km、石神川 1.55km	②	継続
5	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 一級河川利根川水系清水川	清水川は銚子市の中心部を流れ利根川に注ぐ一級河川である。平成4年および平成8年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 54.5億円 ・事業期間 H16～H36 ・事業延長 1.61km	②	継続
6	河川整備課	社会資本整備総合交付金 (河川事業) 二級河川都川水系都川	都川は千葉市緑区菅田町にその源を発し、途中、坂月川、支川都川、葎川などと合流し、千葉市出洲港で東京湾に注ぐ二級河川である。平成3年、平成5年に記録的な水害を受けたことから、治水安全度の向上を図るため、河川整備を実施する。 ・総事業費 210.3億円 ・事業期間 S39～H48 ・事業延長 6.67km	②	継続

【評価の理由】

- ① 事前評価：事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。
- ② 再評価：事業採択後一定期間を経過した後未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
- ③ 事後評価：事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。